明石市立江井島中学校　４２回生　第２学年　学年通信
令和元年（２０１９）年９月１２日　　NO．３９

自分さがし　２

予行ももちろん大成功！

今年は一日も天候不良がなく、昨日の予行もじりじり焼けるほどの暑さでした。
でも、全校生の協力のもと、昼までに予行のプログラムは終わりました。係の人も朝早くからきびきびと動いてくれましたね。本番に向けて改善する点もみつかったはずです。

２年生も、まだもっと「声」はでます。１，２、１，２の声。ヤー、ハイハイ、どっこいしょ、の声。校歌の声。もっとでます。

今一度、自分のなかの「一生懸命」に恥じない行動かどうか問いかけてみてください。





南中ソーランは入場前の放送のナレーションのときには、下を向いて精神集中。
切山先生いわく、まだまだ「**気合いが足らん！**」だそうです。
私もそう思います。まだ、さらりと「言われたことをやっている」、ように見えます。
そこを越えて見えてくるもの、まだ見てないなぁ･･･。

では、各競技でいくつか変更点や確認する点があるので、よく頭にいれてください。

◇各種リレー◇
- 招集場で整列し、**放送でプログラム名が言われれば、起立。**
  前の学年の退場と次の学年の入場が一緒になるときは遅れないように。また、テイクオーバーゾーンが３０ｍあるので、その使い方もよく考えて。

◇生徒会リレー◇
- ２人ムカデの足は前走者の**たすきをもらう前から**準備しておく。

◇学年種目◇
- 見ている人が今、何走目がやっているのか、どのクラスが早いのかがわかるように、女子のＡチームが①の、男子のＡチームが②の、女子全体が③の、男子全体が④のゼッケンを、それぞれの**最後尾になる人がつける。**
  （①　②は入場の時から着用してくる。③④は担任の先生が持って入場し、必要なときに着用する。）
- ムカデのバンドがとれたときは必ず**その場に止まり**、自分たちでつけなおす。
- チームの交代は１番後ろの人がラインを越えてから。１番前の人がラインを越えていても後ろの人のバンドがとれていたら、つけなおす。
  ＊「監察」の係の人がバンドがとれると止めてくれているのは、「違反」や「失格」を防ぐためです。

ちなみに、**予行の結果は１位２組、２位４組、３位３組、４位１組でした。**
今までいずれも、２組が優勝。独走状態です。さあ、このまま２組が突っ走るのか、思わぬ落とし穴があるのか、楽しみです。見ている者から言わせるとこけずに、ベルトも外れずに、颯爽と動くムカデが見たい！！

◇綱引き◇
- 「位置について」でしゃがむ。**「用意」で綱をもつ。**この段階で綱は持つだけで、持ち上げない。

予選の結果
３組　ＶＳ　１組　　０－２で１組の勝ち
２組　ＶＳ　４組　　２－０で２組の勝ち

当日は決勝戦を１組　ＶＳ　２組
３位決定戦を３組　ＶＳ　４組



さあ、今日のＨＲの作戦会議、大事ですよ。みんなで盛り上げていきましょう！！